

フォスター・フォーラム  
サロンセミナー

# 若者への金融教育 その内容と在り方を考える

---

2024年11月22日

島義夫

LEC会計大学院客員教授

# 自己紹介

私は1980年代後半からゴールドマンサックスやモルガンスタンレーで株式調査、クレジット分析などを担当し、最後の専門分野はクレジット・デフォルト・スワップ（CDS）でした

2005年以降 現在まで、立命館やLEC大学院の新たに誕生した社会人大学院（日本版ビジネススクール）で海外Bスクールと同レベルのコーポレートファイナンス教育を実施してきました

また、過去10年ほどの間、中堅私大の学部レベルでファイナンス導入授業を担当し、1学期15回の授業の7回分を使って金融リテラシー教育を行うと同時に学生の意識調査も実施してきました 今回はその経験からお話します

# 大学生・若者への金融リテラシー教育

- ・実施してきた金融リテラシー教育の中身 **理論よりも結論**

- 1 税金・社会保険制度（公的な医療・年金保険、雇用保険）
- 2 ライフプランニングと65歳までに2000万円を貯めるのに必要な貯蓄額
- 3 基本的な金融商品とその利用方法（預貯金、国債、株、投資信託、ETF、外国為替）
- 4 長期的な資産運用の方法、インデックス連動ETFの積立

- ・ちなみにその他半分の授業の中身はコーポレートファイナンスの導入内容です・・・現在価値・将来価値、DCFを使った資産価値評価（債券、株式、不動産）の理論と実際

2013年に出版した本です  
「65歳までに2000万円  
貯めよう」と既に書いていました

宣伝です

### ダメされない準備

小金持ちは金融機関のカモ!  
なにも知らないと彼らの  
売りたい商品を買わされる

### とりあえずの目標

老後資金に65歳で2000万円、  
教育資金に1000万円  
高利回りを求めて退職金で賭けをするな!

### 投資環境の変化を 知らないで大損する

デフレ時代の運用は  
なにもしない現金が王様だった  
インフレ時代は株、不動産、  
外貨資産が王様になる

### 投資商品はシンプルが一番

ほとんどの人は4つのETFを買えば十分  
リスクと手数料でんこ盛り商品は買うな!  
仕組商品は自分でつくりなさい!

島義夫<sup>＝著</sup>

SHIMA YOSHIO

ダメされずに儲ける  
個人投資

銀行や  
証券に  
言われる  
ままに  
金融商品を  
買っては  
いきません

# 若者の金融リテラシーの実態

- 「金融リテラシーが低い」のは若者だけでなく日本人全体の問題です
- 若者もすべての分野でリテラシーが低いわけではなく、高い分野と低い分野があります（FFの金融ドリルを使った調査）
  - お金の基本や保険、詐欺などについては最初から高得点
  - 金利や手数料など計算が必要な分野やファイナンス理論の理解が必要な分野では低得点（＝難易度が高い分野）
- 金融教育の効果はあります！（授業後に得点は有意にアップ）
- しかし、難易度の高い分野の教育効果には限界があります！

# 若者の心理的傾向 金融に関心を持つ動機

若者はどのような動機から、また金融のどのような面に関心があるのでしょうか？

- 将来の生活や経済への不安
- メディア等で流れる金融・経済ニュース
- 金融の学習自体が面白い・興味をそそる・知的好奇心
- お金儲け
- 貧困や格差など社会的問題
- 家庭の影響

上の順番で関心が高いという結果でした

意外に家庭の影響は低いようです（笑）

お金儲けよりも、社会問題よりも将来の不安ですか・・・

# 若者の心理的傾向 リテラシーに関係する動機

- 金融に関心を持つ動機と実際の金融リテラシー（金融テストの点数）の間に相関関係はあるのでしょうか？
  - 単に将来へ不安を持つだけではリテラシーの高さには結びつかないようです・・・不安があり金融のことを知りたいが結局分からない？
  - **金融への興味・関心はリテラシーと高い相関関係がありました**・・・当然と言えば当然か？
  - 意外にも、お金儲けに関心が高くても、リテラシーが高いとは限らないようです・・・そう言えば世の中にそういう人が大勢いる！
- いろいろな解釈ができて面白い調査結果でした
- このような調査は継続されるべきと思います

# 若者の金融リテラシー 危険な男女差

- 金融教育後の金融リテラシー・テスト結果に有意な男女差は見られません
- しかし、男女間で、金融への興味・好奇心に有意な格差が見られます（女子が低い）・・・なぜなのか？
- 伝統的な男女の役割分担、育てられ方、古い社会通念・・・
- 金融への興味・好奇心が高いほど金融リテラシーも高いという有意な結果も得られています
- 女子は金融教育が強制されれば金融リテラシーを高めることが可能だが、自らは金融学習を選択しないのではないか？・・・その結果は？・・・女子の金融リテラシーは低く維持される！！



# 効果的な金融教育の模索

- 効果的な教育を行うためには、若者の金融リテラシーの実態や心理的な傾向などを調査し、それを踏まえた上で金融教育の内容、時間配分や教育方法を考えるべきと思います
- たとえば、難易度の低い分野に多くの時間を割く必要はありません、他方で資産運用には多くの時間を割く必要があります
- 難易度の高い分野では理論よりも結論のみでも良いかもしれませんが・・・たとえば、「理屈は抜きにして分散投資は良いことです」、「個人の長期投資はインデックス連動のETFの積み立て買いです」など

# 学校側の準備は十分でしょうか？

- 金融庁の尽力により2022年から高校での金融リテラシー教育必修化が実現しましたが、急なことゆえ、学校・教師の側の準備は十分なのでしょうか？
- **金融教育の趣旨や内容**は理解されているのでしょうか？
- **教える教員**は足りているのでしょうか？
- **時間**は十分なのでしょうか？
- 金融教育の**形骸化**、「**やったつもり**」化の恐れはないでしょうか？

# 「金融教育」の内容・・・資産運用

- これまでも、小中高の社会科、公民、政治経済など授業で、お金や金融に関する教育は行われてきました
- 近年、金融教育が強調されるようになったのは、**老後に向けた資産形成の必要性**が認識されてきたからと思われます
- それは少子高齢化、低成長、社会保険財政の危機などと言ったマクロ経済的な背景や**退職高齢者の貧困問題**という現実などからもたらされたものでしょう
- そうであるなら、**必要な「金融教育」の内容は資産運用が中心**となるはずです
- この点でコンセンサスが無いと混乱と形骸化の恐れがあります

# 消費者目線の教育内容とは？

1

- 金融教育の内容は**消費者目線**であるべきと思います
- 現状、多くの学校が金融機関さんに金融教育を依頼しています
- そこに何か**盲点**はないのでしょうか？
- 私は大学学部で、**大手金融機関提供の金融授業**の担当をしていたことがあります
- 大学生や社会人向けに、多くの金融機関などが網羅的で実に良く出来た教材を提供しています
- しかし、それらの教材を見た時、内容的に**何か欠落**していることに気づきませんでしたか？

# 消費者目線の教育内容とは？ 2

- 多くの場合、**金融商品の手数料**に関する記述が欠落していることに気づきませんでしたか？
- また、投資信託の説明はあるのに、**手数料がそれよりも安いETF（上場投信）**の説明が無いことが多いのに気づきませんでしたか？
- 金融機関にとり手数料は重要な収益源です
- 一方で、投資家（消費者）にとり手数料は投資で失われるお金です
- これは良し悪しではなく、単なる利益相反という事実です
- **金融教育の内容は教育者側が中立的な立場から消費者目線で決める必要があります**・・・目から鱗でしょうか(´艸`)

# 金融教育教員の確保・・・外部人材活用

- 資産運用に関する理解はかなりハードルが高いです
- 私は、日本の金融業界のファイナンス知識レベル、大学、大学院ファイナンス教育のレベルと実態を知っています
- 非常に率直に言って、短期間に資産運用を教える正規教員を学校内で確保するのは無理だと思います
- より現実的対応として、金融業界を退職して業界と利害関係の無くなった人の中で、資産運用・ファイナンス知識があり若者の指導に情熱のある人を教員免許の無い臨時教員として活用することをお勧めしたいです
- 教員確保が不十分のまま進むと、難易度の低い分野だけをカバーして終わる、または、金融機関に頼りきる結果になるのではないのでしょうか？

# 「金融学習弱者」への対応が必要

- 私の調査と経験上、金融に全く興味が無い、また、お金について自分の将来を全く心配していない人がかなりの割合で存在しています
- 彼らの学習意欲は当然ながら低いでしょう
- そういう「笛吹けど踊らぬ人」「金融学習弱者」にどう対応すべきなのか・・・今は解答はありません
- しかし、金融教育に実効性を持たせようとするなら、彼らを見捨てることはできません

# 効果的な金融教育の模索

- 動機づけに利用できるものは何でも使え！
- 金融教育にゲームを利用したり（「桃鉄」？）、キャッチーな言葉があればそれを利用するなどの工夫も考えてはどうでしょうか？・・・漫画もいいですね！「インベスターZ」知ってましたか？
- シミュレーション・ゲームのプロセス（戦略を立て、制約条件と次々に変化する環境の中で最大の成果を得る）は長期投資と同じです
- 特に、女子に興味を持たせるにはどうすれば良いのでしょうか？



# 学校での金融教育必修化は極めて重要

- **学校での金融必修化**は重要です、なぜなら、関心の無い人も学ばざるを得ない、**人生で唯一の金融学習の機会**だからです
- だからこそ、**金融教育の形骸化**を防がなくてはなりません、また、難易度が高いからと言って**資産運用の内容**をはずしてはいけません
- 女子に対してに必要性は高いです・・・女子高や女子大はそういう意識があるのでしょうか？

# 「ナッジ」と「デフォルト状態」の設定

- 金融教育だけでなく、**個人の資産形成において望ましい金融行動を促し支える社会的な制度**も必要です
- 行動経済学で言う「ナッジ」（そっと背中を押す行為）の利用や、デフォルト状態・初期設定を望ましい状態にしておくことなどです
- 自分で貯める年金制度である**確定拠出年金の税制優遇**は一種のナッジと言えます
- また、例えば確定拠出年金で、**運用内容に関して何も選択しない場合の初期設定**をグローバル・バランスファンド（債券と株の組み合わせ）やグローバル・ストックインデックス連動ETFにしておくということも考えられます（もちろん設定の変更は自由です）

# 金融自由化後も個人保護は必要

- 1980年代から本格化し21世紀初頭にほぼ完成した金融自由化により投資家は「自己責任」を迫られています
- 一方で、1990年代から急速に発達した金融工学の知識を悪用すれば「毒物」のような金融商品を創り販売することが可能です
  - 原理は簡単です、複数のオプションの売りを盛り込み、得られるプレミアム収入の大半を販売側が「手数料」として収めれば、リスクだけが高くリターンの低い非合理的な商品になります
- 自由化後も、特に個人投資家保護については立法だけでなく行政、司法も含めた努力が依然として必要です
- 現行のような、書類を読まなくともサインさえすれば複雑な商品を買えるのでなく、簡単な試験に受からなければ買えない制度も一考の余地があります！